

※現計画策定時からの状況変化 （テーマⅡに関連した点）

①まちづくり事業の活発化

現計画では
「6-1 公園の新設整備」に
「まちづくり事業による公園・広場の整備」がある。
7年が経過し、まちづくり事業が活発化してきた。

②都市づくりビジョンの方針（素案）

都市づくりビジョン素案より（R7.2.17都市建設委員会）
将来の土地利用方針として、「みどりと水の回遊ネットワークの形成」については
「拠点整備」⇒「拠点をつなぐ（回遊性）」としている。

3-6 みどりと水の回遊ネットワークの形成

大規模な公園・緑地や河川などを、平常時・災害時に機能（都市環境・地域活性化・防災減災）する「グリーンインフラ」として活用するとともに、まちなかにあるみどり空間をつなぐことで、回遊性を高める都市構造をめざします。

（1）みどりの拠点

- ▶健康づくりやレクリエーションの中心となる城北中央公園、赤塚公園、浮間公園、荒川河川敷、小豆沢公園、光が丘公園、加賀周辺をみどりの拠点とします。
- ▶区民の健康づくりやレクリエーションの場、憩いの場、防災機能などのグリーンインフラとしての多様な機能を活かした拠点を形成します。

都市づくりビジョン素案

施策展開のテーマⅡ

“みどり”で街並みをつなぐ
つくる・ひろげる・質を高める

5 みどりの創出による快適なまちづくり

- 5-1 街並みの緑化推進
- 5-2 街路樹の質の向上
- 5-3 みどりで快適・安全なまちづくり

6 公園の整備とリニューアル

- 6-1 公園の新設整備 ここにまちづくり事業が掲載されている
- 6-2 公園の改修整備
- 6-3 主要な公園整備・改修事業
- 6-4 新たな公園づくりに向けたイメージプラン



都市づくりビジョンで示された方針を踏まえるとともに、最近の活発化するまちづくり事業を「施策」として示していくべきと考え、以下の体系とする。（詳細は次頁）

- ①拠点
- ②回廊（回遊性を持たせるもの）
- ③まちなか（拠点や回廊以外の区全体）